

I 事業の概要

1 趣旨

文部科学省は、「今後の学校における食育の在り方に関する有識者会議」の「最終報告」（平成25年12月）において、食を架け橋とした地域と学校の活動が進むよう、「食とスポーツ」、「食と健康」、「食と学力」などテーマを明確にして先進的な食育の取組を行うモデル校を「スーパー食育スクール」として指定し、事業を行うよう提案を受けた。

「スーパー食育スクール」は、大学や企業、生産者、関係機関等と連携し、食育を通じた学力向上、健康増進、地産地消の推進、食文化理解など食育の多角的効果について科学的データに基づいて検証を行う。スーパー食育スクールの成果を分かりやすく示し、普及啓発することで食育のより一層の充実を図る。

静岡県では、文部科学省の食育推進プランである本事業を活用することで、県内の食育の更なる充実及び児童生徒に食に対する正しい理解と望ましい食習慣を身に付けさせるための教職員の資質向上を願い、本事業を進めることとした。実践校に各機関がかかわり、連携することを通して目標達成を支援し、その成果を県内へ普及していくことを本事業を通して実践していく。（下図参照）

<取組テーマ>

「食と健康についての意識を高め、実践力を身につける」～幼小中高地域一体となった食育活動の推進を目指して～

静岡県事業推進イメージ

